

先生の「もっと知りたい」に、

うちのクラスの あの子、 どうサポートしたらいい？



作業療法士(OT)が応えます。

作業療法士(OT)は、医療・保健・福祉・教育の視点から、
子どもの「できた!」を増やす専門家です。
特別な配慮が必要な子どもたちが直面する**苦手な場面**を、
[本人の特性 × 課題の内容 × 環境調整]の3つの視点から分析し、
日々の学習や生活、遊びの中で無理なく成長できるアプローチをご提案します。



学習も

「できる!」をふやす



生活も

「自分でできる!」を
応援する



行動も

「安心して過ごせる!」を
サポートする

子どもたちが安心して学び、成長できるクラスづくりを、
OTと一緒にサポートします!

(公社)新潟県作業療法士会 こどもサポート委員会

こんな「お悩み」を一緒に考えてみませんか?

先生が日常で気づく「小さなサイン」に、OTの専門知識をプラス。
クラス全体の環境づくりにも役立ちます。



分野	先生が気づくサイン(例)	OTからのアプローチ例
学習面 	- 筆圧が極端に弱い/強い - 漢字の書き順が覚えにくい - 工作やハサミが苦手	身体の使い方や、目と手の 協調運動に合わせた文房具の 選び方・工夫をご提案。 
生活面 	- 箸がうまく使えない - 衣服の着脱に時間がかかる - 机のまわりの整理整頓が苦手	動作のステップを細分化し、 子どもが達成感を得やすい 環境設定(教員の工夫など)を 考えます。 
行動面 	- 注意や集中が続かない - 全体への指示だけでは動けない - 冗談が通じにくく、トラブルになる	感覚の過敏さや特性に配慮し、 パーソナルスペースの確保や、 理解しやすい情報の伝え方を 一緒に工夫します。 



校内研修の講師も承ります!

ミニ勉強会や専門的な研修もおまかせください。
(テーマ例: 手の発達、摂食機能の発達、感覚統合療法 など)



お問い合わせ・お申し込み

お申し込みは **2つの方法** からお選びいただけます。

📄 ホームページから

スマホやタブレットから、いつでも簡単アクセス!



QRコードを読み取り、
(公社)新潟県作業療法士会
ホームページへアクセスしてください。
▶ホームページ内の
「お子ものの事業に関するお問い合わせ」
からお申し込みください。

✉ メールから

QRコードを読み取ると
メール作成画面が開きます。



件名 「学校訪問支援事業について」

本文にご入力ください

- ・学校名・所在地
- ・ご担当者名・連絡先
- ・ご依頼内容
(ケース検討・研修会講師など)

小さなご相談から専門的なご質問まで、まずはお気軽にお問い合わせください。

子どもたちの未来のため、よりよい社会のために、
OTと一緒に考えてみませんか?

